

巡回だより



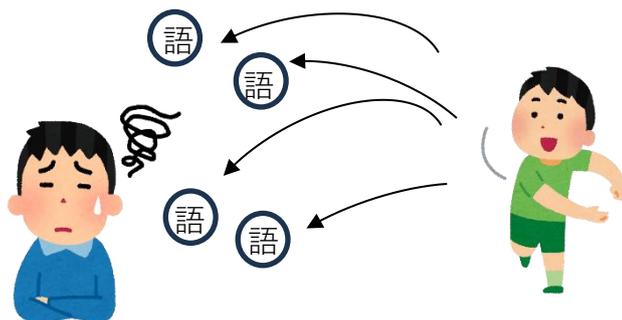
令和7年6月23日
中野区立中野中学校
校長 竹之内 勝
(特別支援教室拠点校)
No.3

ごいりよく

語彙力を伸ばす - 「使える言葉を増やす方法」 -

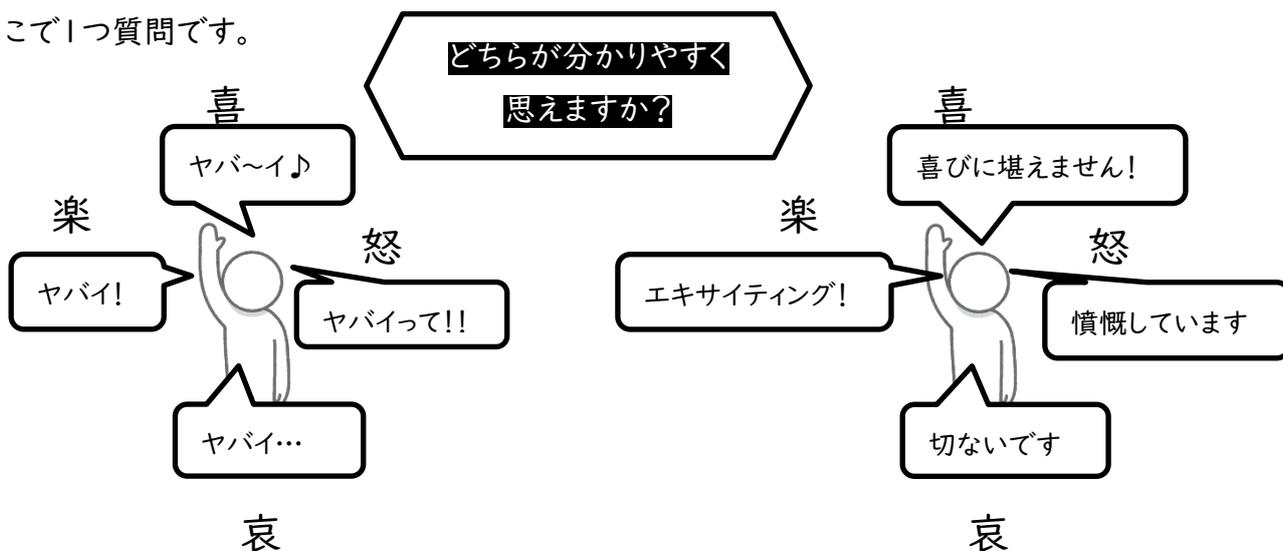
昨今は読書量の低下に加え、チャットで短文のやりとりをすることが多いため、語彙力が低下している人が増えています。そんな背景もあり、最近は語彙力を高めるための書籍が人気です。小学生の語彙力や大人の語彙力など書店へ行けばさまざまな書籍が並んでいます。しかし、語彙力だけをいくら伸ばしても、それだけではうまくいきません。その言葉を組み立てていくことが求められます。

「語彙力」を伸ばしたけれど……



無鉄砲に投げても相手は受け取れない!

ここで1つ質問です。



いくら豊かな感情をもっていたとしても使う言葉が「ヤバイ」だけだと薄っぺらに見えてしまいます。

中学生は学習や部活動、習い事などの毎日だと思います(大人は仕事や家事など)。そんな毎日ですから、もっと日常に言葉を増やしていきましょう!そこで2つの要素をご紹介します。

- ①新しい言葉に「出会う」
- ②知らない言葉を「調べる」

裏へ続く



【①新しい言葉に出会う】

- ・会話をする…新しい言葉に出会うチャンスは人との会話にあります。もしかすると「スマホで外の世界に触れている、SNS で会話しているから大丈夫」と思う人もいるかもしれませんが、その言葉は「ヤバイ」だったり、「草（ネット用語で「笑う」の意味）」だったり、簡略化されたものが多いのではないのでしょうか？今まで話したことがなかった人との雑談や会話は語彙力アップのチャンスです。
- ・体験する…体験することで得た感覚や感情、情報などはその人独自のものです。オリジナリティのある言葉は人をひきつけ、説得力をもっています。

【②知らない言葉を調べる】

- ・Web 辞書を活用…語彙力が高い人ほど言葉に対して敏感です。この言葉は正しいか、他に正しい言葉はないかと考えます。一番手軽なのは「とは検索」と呼ばれるものです。知りたい言葉の後ろに「とは」をつけて Web 検索をする方法です。また、「〇〇類語」「〇〇対義語・反対語」と打ち込んで検索すれば、新たな言葉に出会う機会も激増します。



「使える言葉」を増やすゲーム

ここからは、楽しみながら語彙力を高められるゲームを紹介していきます。一人でもできますが、ゲーム感覚で友達や家族と一緒に楽しみながらチャレンジするとさらに効果的です。ChatGPT を使っても取り組みます。

※ChatGPT が提供する回答の中には誤情報や不正確な情報も含まれることがあるので注意が必要です。

①言葉の置き換えゲーム

お題である1つの単語を、別の言葉に置き換えて表現していきます。時間を区切って、たくさん書き出しましょう。

【お題】勇気のある人

【解答例】勇者、勇敢な人、度胸のある人、チャレンジャー、諦めない人、挑戦者…

②連想ゲーム

1つの単語から思い浮かぶ言葉を、時間を決めてできるだけ多く書き出してみましょう。さまざまな角度から連想することで言葉が出てきやすくなります。

【お題】夏休み

【解答例】楽しい、遊ぶ、海、山、宿題、入道雲、田舎、海外旅行、夏祭り、花火…

③カタカナシー

このゲームは、授業で行われることが多いゲームです。お題カードの言葉を"カタカナ語は一切使わないで"説明します。授業ではルールを対象者に合わせ少しカタカナを使ったり教員は使わなかったり…。

YouTube に公式の説明動画がありました。興味のある方は是非→

